

## アンケート対象者のみなさまへ

### 教育研究へのご協力をお願い

令和2年9月30日

「山岳地域の環境保全及び適正利用」に関する教育研究を実施しております。

信州大学全学教育機構等におけるヒトを対象とした教育研究に関する倫理委員会の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、文部科学省及び厚生労働省の定める倫理指針により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。対象となる方は以下をお読み頂き、情報の提供に同意されない場合やご質問等がある場合には、お問合せください。

倫理審査承認番号	第R02-5号
課題名	長野県山岳の環境保全及び適正利用に関する利用者調査
研究機関	信州大学全学教育機構
研究責任者	信州大学全学教育機構・准教授・加藤麻理子
研究実施期間	倫理委員会承認日～令和2年度末
研究の意義、目的	長野県内の中部山岳国立公園を中心とする山岳地域の登山利用者を対象とした意識アンケート調査を行う。国立公園においても現在のコロナ対策の影響が観光利用等に大きな変化をもたらしており、登山利用者の意識実態の把握を行うことで、今後の持続的な自然資源の管理と活用のあり方に資する知見が得られる。
対象者	2020年9月下旬から11月上旬の約2ヶ月間に長野県内の山小屋施設HP等から調査票にアクセスした山岳利用者
利用情報	コロナ対策の影響を受けて利用状況が変化している登山利用の実態、今後の登山利用に対する意識等
その他	この研究は科学研究費補助金による調査の一環として実施されます。

#### 1. お名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の国立公園等の山岳地域の環境保全及び適正利用の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、個人を特定できる情報は利用しません。

#### 2. この研究にご自分の情報を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の情報等の利用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

#### 3. その他

お問い合わせ先：信州大学全学教育機構・准教授・加藤麻理子  
(研究室内線：7345、研究室直通：0263-37-3068)